

新型コロナウイルス感染症サーベイランス週報: 発生動向の状況把握

2023 年第 44 週(10 月 30 日～11 月 5 日)

COVID-19 weekly surveillance update: epidemiologic situational awareness
Week 44, 2023

本週報は、全国の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発生動向を重層的に把握するために複数の指標を用いて精査し、まとめています。週ごとに「傾向(トレンド)」と「水準(レベル)」を明記し、感染の流行の状況について、解釈を行っています。地方自治体等の COVID-19 対策に従事する皆様や国民の皆様に、広く COVID-19 に関する疫学情報を提供・還元することを目的としており、COVID-19 対策の参考として活用していただければ幸いです。なお巻末に週報に関する注意事項を記載してあります。報告数は暫定値であり、変更の可能性があることにご注意下さい。

2023 年 5 月 8 日より COVID-19 が感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)上の 5 類感染症に位置付けられました。また 2023 年 9 月 25 日より基幹定点からの COVID-19 の入院患者の届出が開始されたことをうけ、インフルエンザ/COVID-19 定点および基幹定点から報告された患者数と入院患者数者の集計、並びにゲノムサーベイランスの結果を用いています。

まとめ:

2023 年第 44 週(10 月 30 日～11 月 5 日)における定点当たり報告数は 2.44 (報告数 12,065 人)であった。前週(10 月 23 日～10 月 29 日)に比較して減少した。都道府県別にみると定点当たり報告数は 1.26～6.51 であり、最も高いのは北海道であった。

基幹定点から報告された全国の新規入院患者数は 1,074 人で、前週と同数であった。地域ブロック別にみると、前週と比べて高い順に東海地方、東北地方、九州地方、関東地方、中国地方、近畿地方で増加した。

第 43 週(10 月 23 日～10 月 29 日)のゲノムサーベイランスは HK.3 系統が最も多く、民間検査機関のデータでは、HK.3 系統が 17.7%、EG.5.1.1 系統が 12.2%となった。

1. 全国の状況

1.1. 全国の定点当たり報告数

2023年第44週(10月30日～11月5日)における定点当たり報告数は2.44(患者報告数12,065人)であった(図1)。前週(10月23日～10月29日)の定点当たり報告数2.86よりも減少した。

2023年第44週に基幹定点から報告された入院患者数は1,074人であり、前週と同数であった(図2)。

図1:全国の定点医療機関から報告されたCOVID-19の定点当たり報告数

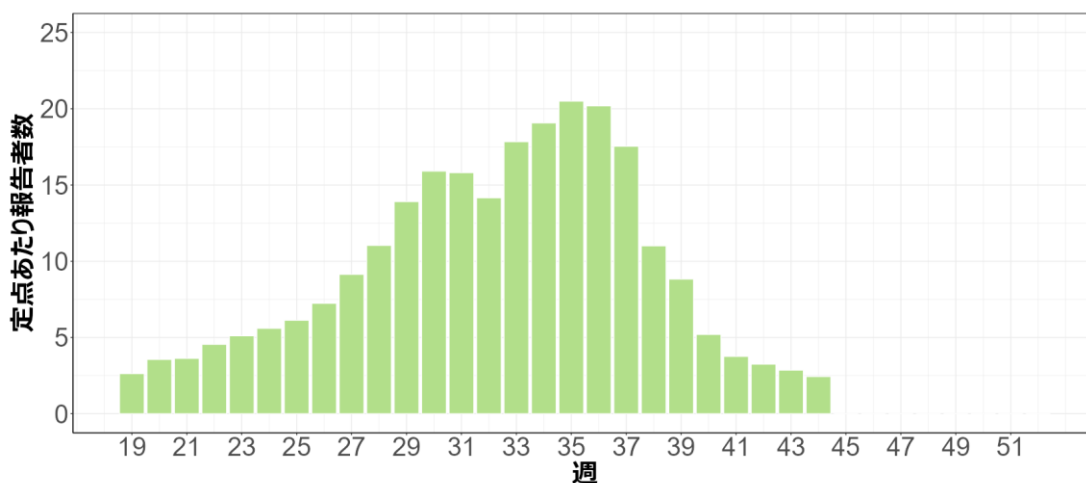
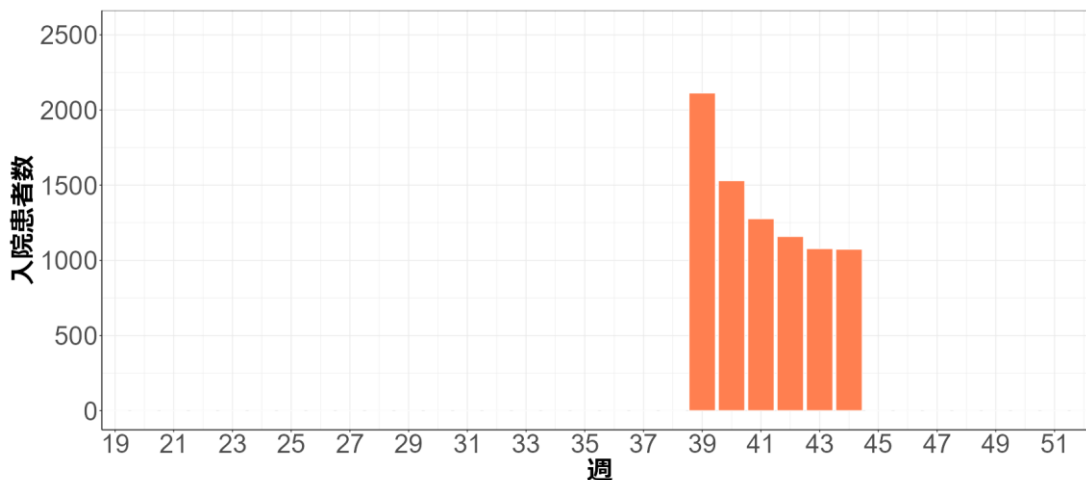


図2:全国の基幹定点医療機関から報告されたCOVID-19入院患者数



出典:感染症発生動向調査(2023年11月1日現在, データ範囲:2023年5月8日～2023年11月5日)

1.2. 全国の年齢群別定点報告数

2023 年第 44 週にインフルエンザ/COVID-19 定点から報告された患者数は、12,065 人であった。年齢群別の報告数を表 1 に示す。報告数の前週比は 0.85 であり、年齢群別にみると 0-14 歳では 0.76、15-59 歳では 0.88、60 歳以上は 0.89 であり、全ての年齢群で減少した。

また基幹定点から報告された入院患者の年齢群別の報告数を表 2 に示す。報告数の前週比は、1.00 であり、年齢群別にみると 0-14 歳では 1.31、15-59 歳では 1.08、60 歳以上は 0.98 であり、60 歳未満の各年齢群では増加、60 歳以上では減少した。

表 1: 全国の年齢群別患者報告数

年齢群	報告数 (人)	前週症例報告数 (人)
0-14 歳	2,836	3,725
15-59 歳	5,783	6,540
60 歳以上	3,446	3,860
計	12,065	14,125

表 2: 全国の年齢群別入院患者報告数

年齢群	報告数 (人)	前週症例報告数 (人)
0-9 歳	47	36
10-59 歳	131	121
60 歳以上	896	917
計	1,074	1,074

出典: 感染症発生動向調査 (2023 年 11 月 8 日現在)

注) 前週の届出数は、前週の IDWR で還元したデータの再掲である。

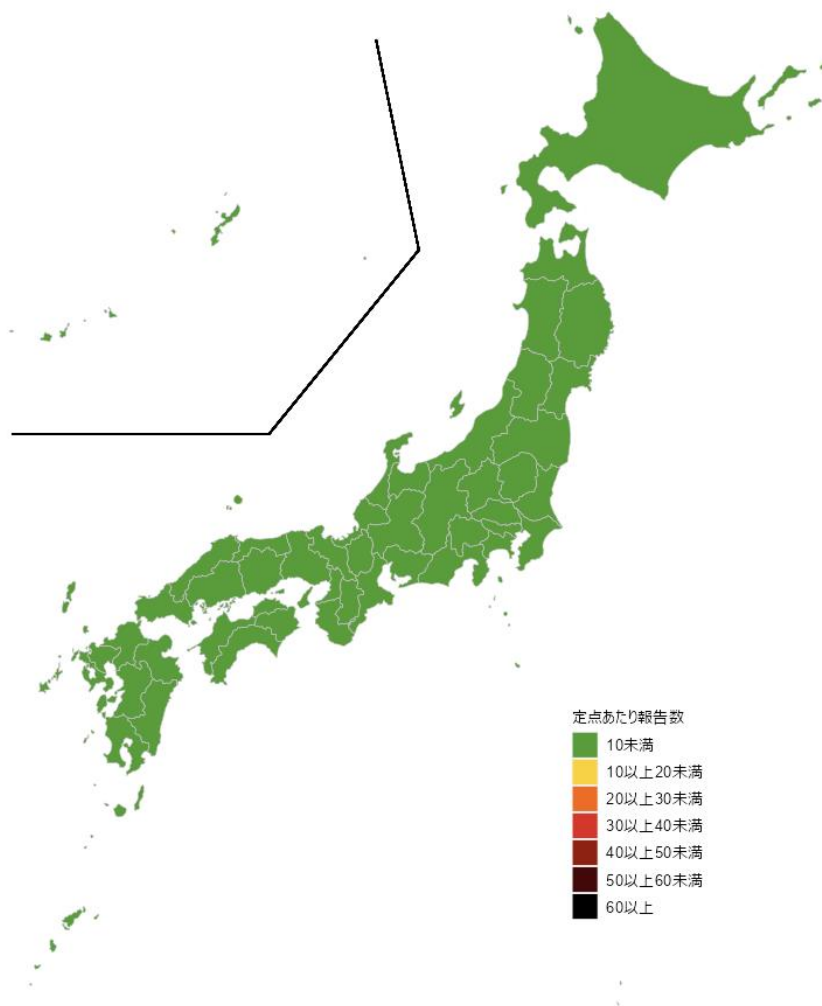
2. 地域別の状況

2.1. 地域別の定点当たり報告数及び新規入院患者数

第44週の都道府県別の定点当たり報告数は、1.26～6.51であった(図3)。北海道が6.51と最も多く、次に報告数が多かったのは長野県で定点当たり5.84であった。すべての都道府県で定点当たり報告数が10を下回った。また青森県、山梨県、岐阜県、滋賀県、島根県を除く全ての都道府県で前週比は1を下回った。

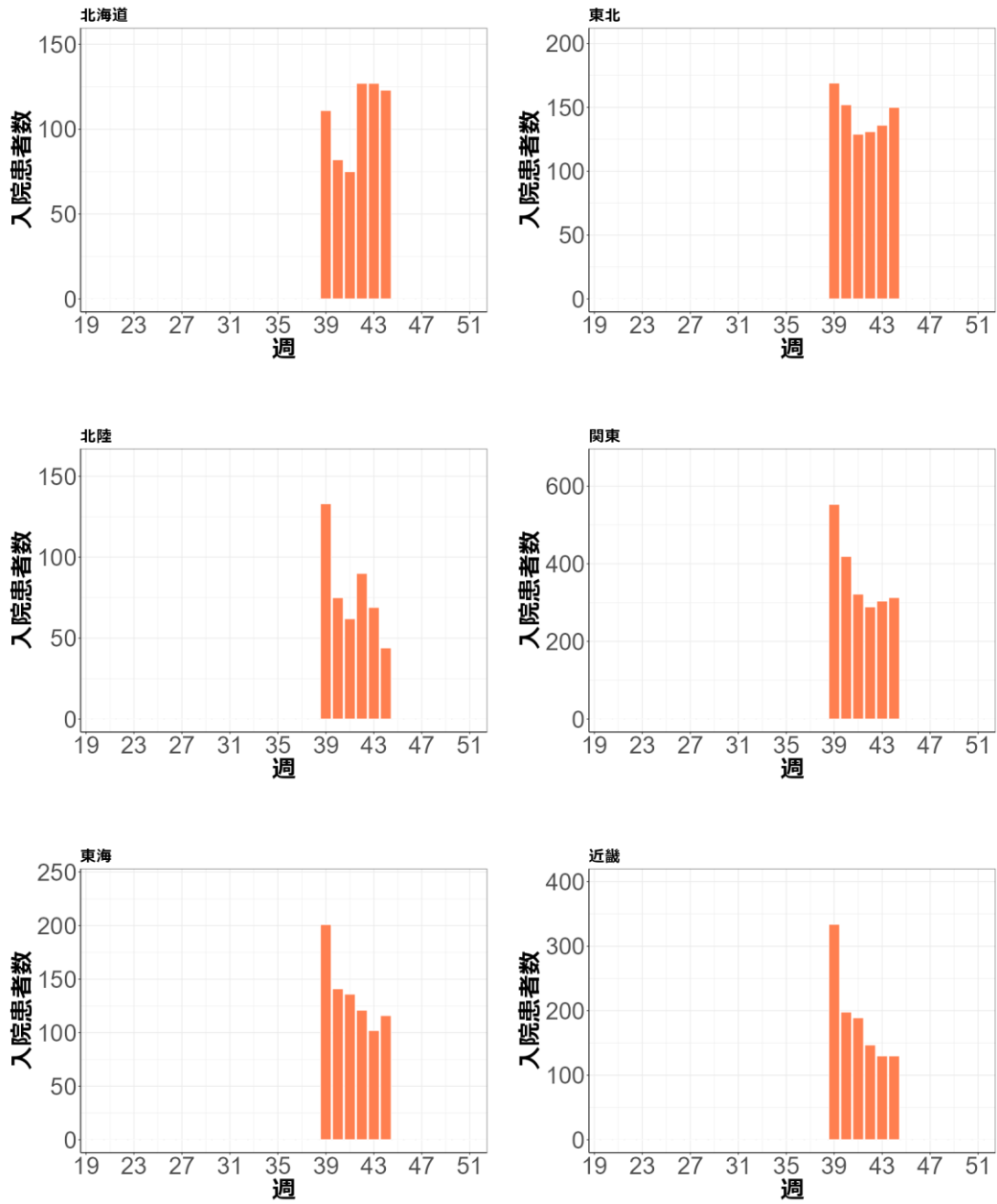
第44週の地域別の入院患者数が最も患者数が多かったのは関東地方で313人であり、次いで東北地方で150人であった。また最も定点あたり報告数の多かった北海道は123人であった(図4)。傾向としては、東北地方、関東地方、東海地方、近畿地方、中国地方、九州地方で前週よりも多く報告された。

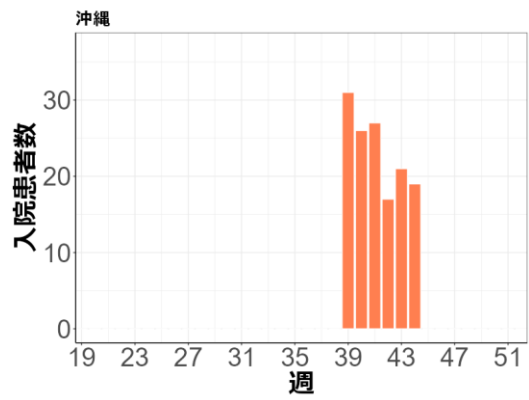
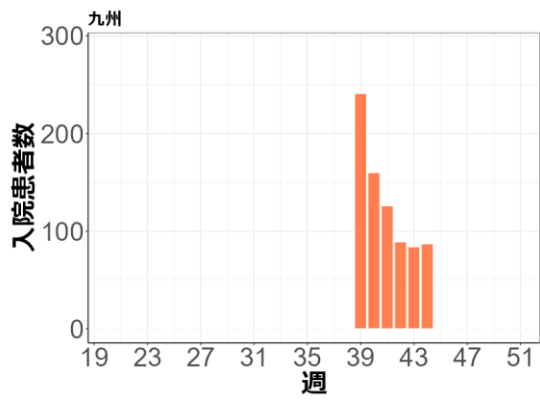
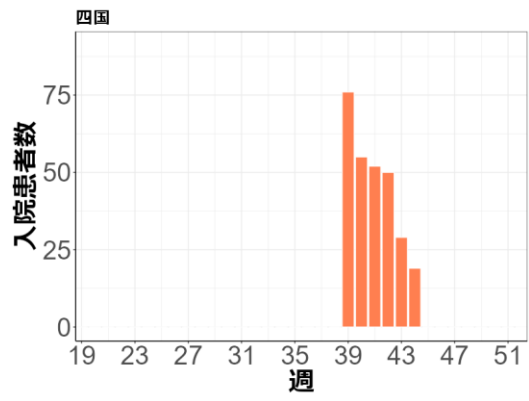
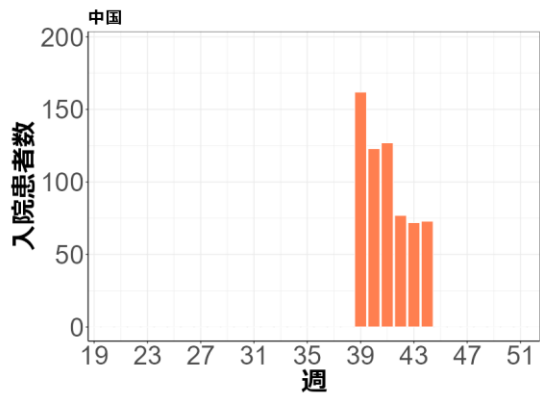
図3:都道府県別定点当たり報告状況



出典:感染症発生動向調査(2023年11月8日現在)

図 4:地域別に報告された新規入院患者数



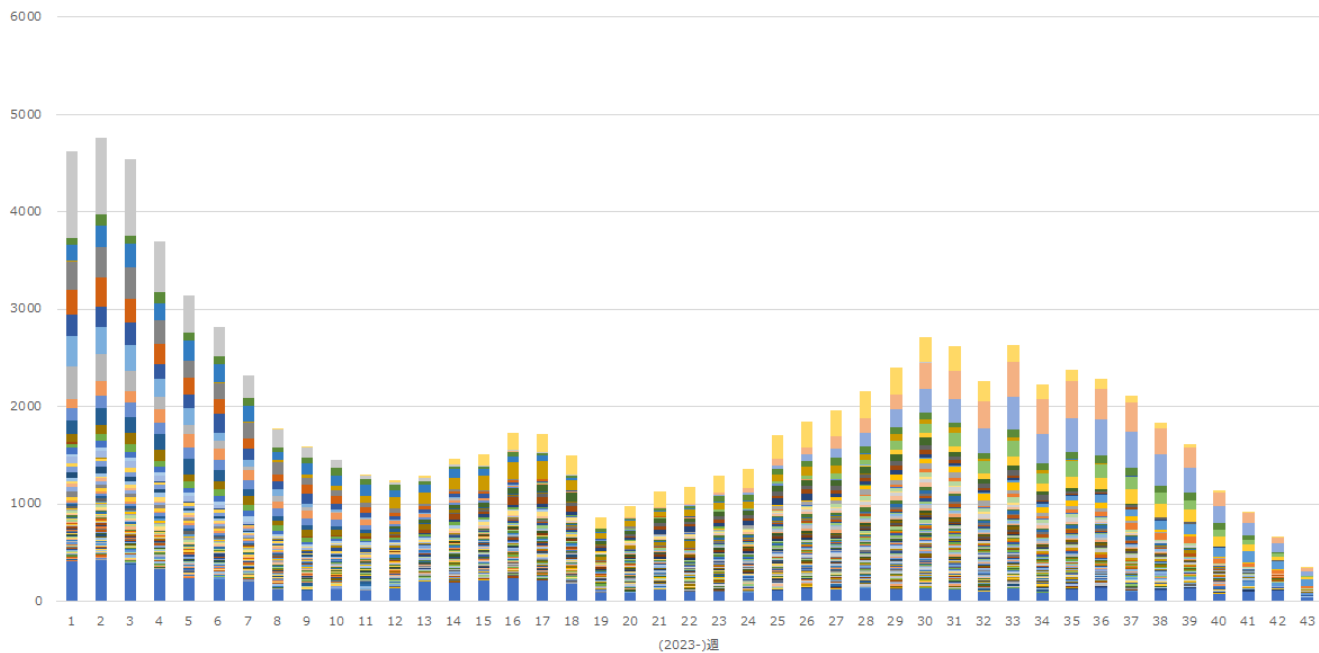


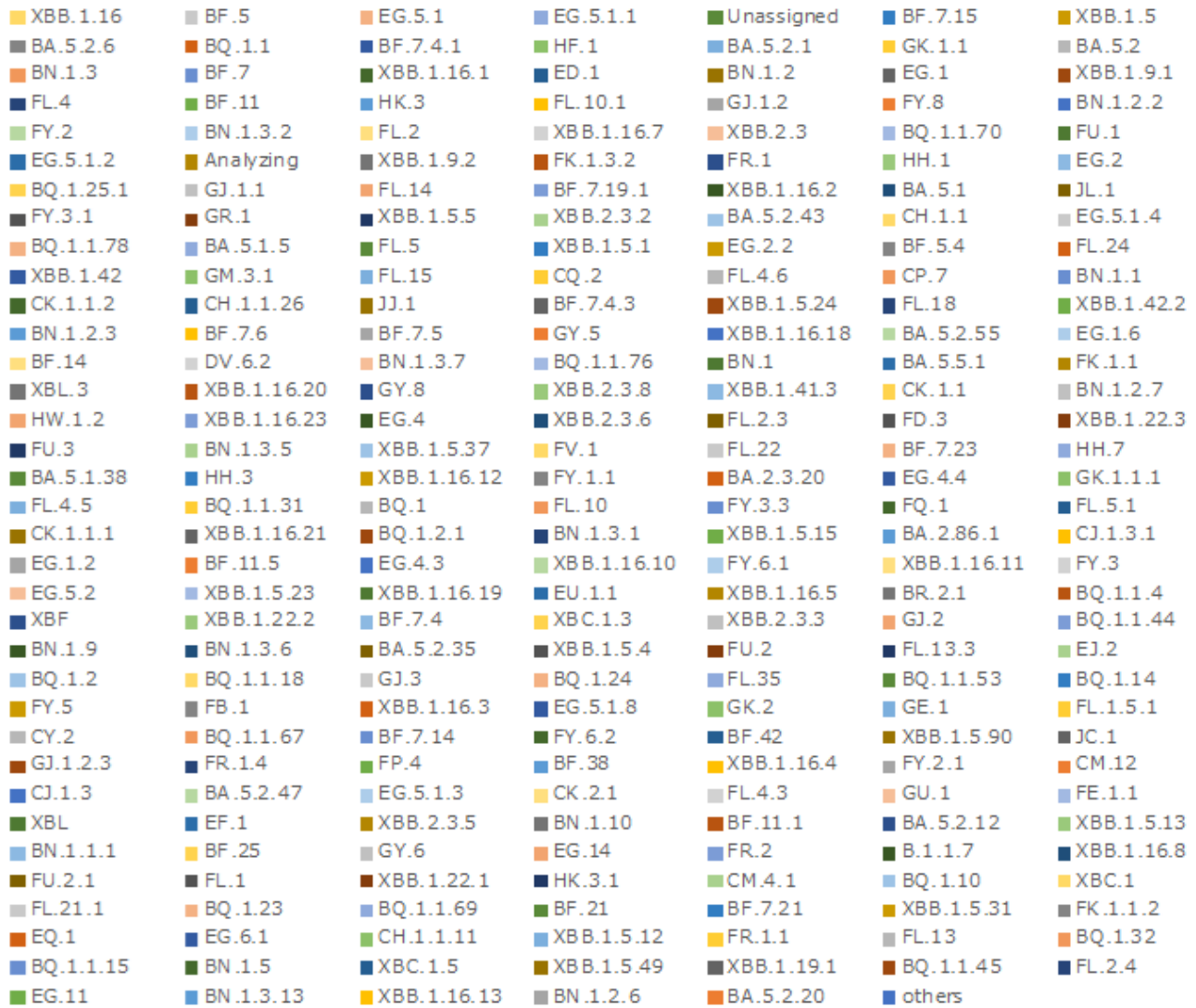
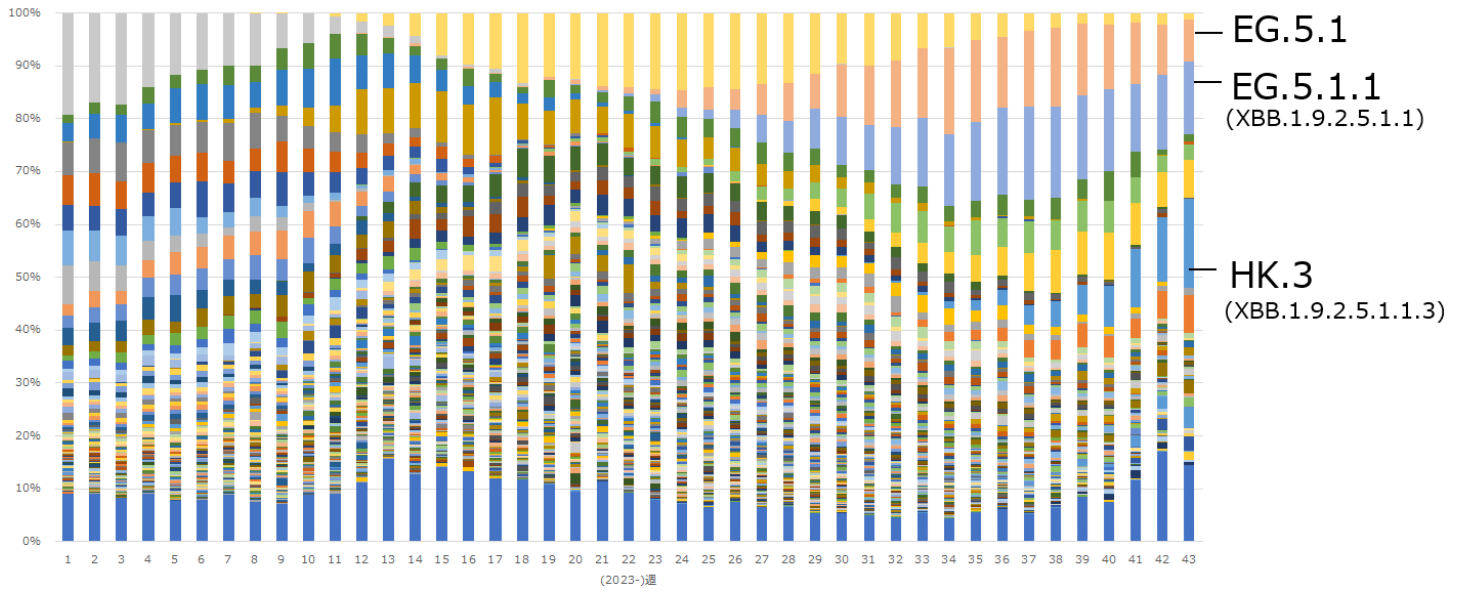
出典:感染症発生動向調査(2023年11月8日現在)

3. SARS-CoV-2 ゲノムサーベイランス

2023 年第 43 週に民間検査機関(181 検体中)で検出された、HK.3 系統は 32 検体(17.7%)であり、EG.5.1.1 系統は 22 検体(12.2%)であった(表 3)。また都道府県からの検体も含む国内全体の亜系統の検出でも、HK.3 系統が最も多かった(図 5A)。民間検査機関データを用い、多項ロジスティック回帰モデルにより将来の亜系統検出割合を推定したところ、第 43 週から第 47 週にかけて、それぞれの亜系統の検出割合は EG.5.1*系統が上昇傾向、XBB.1.16*系統が低下傾向、XBB.1.9*系統が低下傾向、XBB*系統が低下傾向、XBB.2.3*系統が低下傾向、XBB.1.5*系統が低下傾向と推定された(図 5B)。多項ロジスティック回帰モデルでの推定であることから、信頼区間が亜系統によっては広いことに注意する必要がある(*下位系統を含む、各亜系統分類については、図注釈参照)。各系統については、「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株について」を参照のこと(参考サイトにリンク)。

図 5A:国内におけるゲノムサーベイランスの状況(上図:Lineage の積み上げ、下図:Lineage の割合(%))





出典:新型コロナウイルスゲノムサーベイランス

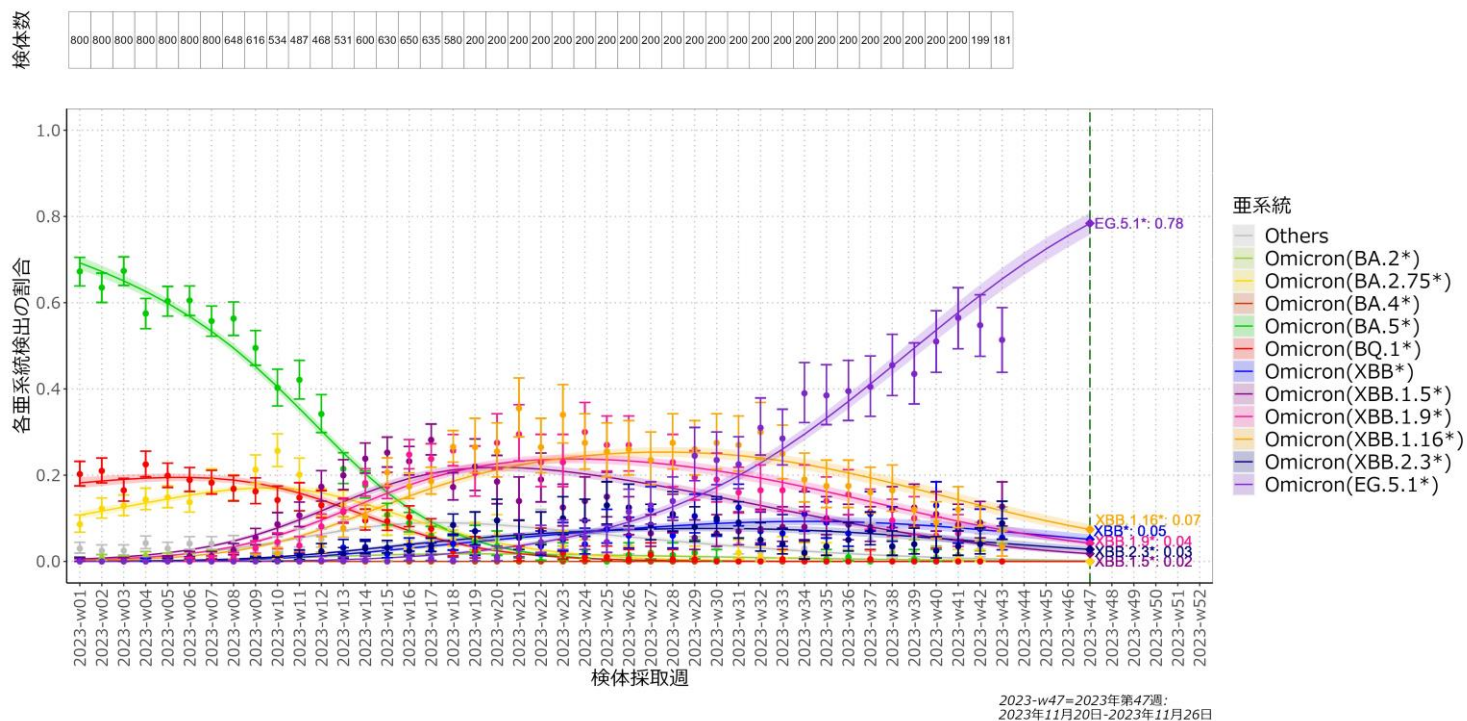
表 3:民間検査機関からの検体に基づく亜系統検出

Pango lineage (Nextclade 2.14.0)	検体数 (第 43 週)	割合
BA.2 系統	17	9.39%
JN.1	6	3.31%
BA.2.86.1	6	3.31%
JL.1	2	1.10%
Others	3	1.66%
XBB 系統	154	85.08%
HK.3	32	17.68%
EG.5.1.1	22	12.15%
GK.1.1	18	9.94%
EG.5.1	12	6.63%
JE.1.1	6	3.31%
FY.8	6	3.31%
EG.5.1.8	4	2.21%
GJ.1.2	4	2.21%
HK.3.1	3	1.66%
HF.1	3	1.66%
JG.3	3	1.66%
EG.5.1.3	3	1.66%
HK.3.5	2	1.10%
EG.2.2	2	1.10%
EG.5.1.2	2	1.10%
EG.5.1.4	2	1.10%
JJ.1	2	1.10%
GE.1	2	1.10%
GK.1.1.1	2	1.10%
Others	24	13.26%
その他	10	5.52%
XBC.1.3	3	1.66%

出典:民間検査会社 2 社から提供されたゲノムデータ

注)※検出割合が 1%未満の lineage(“Others”)については lineage 名省略。検出割合が高い lineage (上位 3 位)は赤字で示す。lineage の定義については以下のサイトのリストを参照。https://cov-lineages.org/lineage_list.html

図 5B:民間検査機関からの検体に基づく亜系統検出の推定



出典:民間検査会社 2 社から提供されたゲノムデータ

点は検体採取週ごとの亜系統の検出割合、バーは 95%信頼区間の上限と下限を表す。亜系統が占める割合の推定を各色ライン、95%信頼区間を淡色帯で示す。Omicron(BA.2*)は BA.2.12.1*、BA.2.75*を除く。Omicron(BA.5*)は BQ.1*を除く。Omicron(XBB*)は XBB.1.5*、XBB.1.16*、XBB.1.9*、EG.5.1*および、XBB.2.3*を除く、Omicron(XBB.1.9*)は EG.5.1*を除く(*下位系統を含む)。

週報に関する注意事項

サーベイランス指標としての入院例、中等症・重症例は、報告に遅れの時間差はあるが、軽症例・無症候例と比較して、受診行動、検査対象の変化によるサーベイランスバイアスをより受けにくい。複数の指標を用いて状況・疫学の変化を迅速に捉え、リスク評価と適切な対応につなげることが重要である。

感染症発生動向調査では、インフルエンザ/COVID-19 定点としてあらかじめ指定された医療機関から週単位で報告される患者数について、全国及び都道府県ごとに集計した数値を用いている。都道府県別の定点当たり COVID-19 の報告数と、性別・年齢階級別報告数については感染症発生動向調査週報(IDWR)を参照されたい。

インフルエンザ/COVID-19 定点は、小児科定点が内科定点に比べ、多く選択されている。このため報告数は小児に偏ることから、定点から報告された COVID-19 症例に占める各年齢群の割合については、この点を考慮する必要がある。一方、経時的な流行全体の傾向(トレンド)と水準(レベル)の把握、年齢群毎の傾向と水準の評価の観点においては影響を与えない。

COVID-19 による入院者数は、基幹定点(300 人以上の病床があり、診療科に内科および外科を含む病院のうち自治体によって指定された医療機関)から週単位で報告された患者数を、全国および地域ブロックごとに集計した数値を用いている。本週報とともに感染症発生動向調査週報(IDWR)を参照されたい。

年末・年始(第 52 週~第 1 週頃)、ゴールデンウィーク(第 18 週頃)、お盆(第 33 週頃)、シルバーウィーク(第 39 週頃)等の週では、報告数が減少する傾向があり解釈には注意が必要である。なお、祝日、休日の並び等によって該当する週は年によって異なる。

行政区画の総称として「都道府県」と表記し、該当の可否を反映させない。

地域の定義

北海道

東北地方：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東地方：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県

北陸地方：新潟県、富山県、石川県、福井県

東海地方：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿地方：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国地方：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

四国地方：徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州地方：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

沖縄県

参考サイト

国内の発生状況など

<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kokunainohasseijoukyou.html>

新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 関連情報ページ

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/covid-19.html>

自治体・医療機関向けの情報一覧(事務連絡等)(新型コロナウイルス感染症)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00088.html

感染症発生動向調査 週報(IDWR) ページ

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

SARS-CoV-2 変異株について

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2624-flu/12055-flu2-1-1.html>

感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株について

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/12000-sars-cov-2-27.html>

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株 EG.5.1 系統について

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/12237-sars-cov-2-eg-5-1.html>

療養状況等及び入院患者受入病床数等に関する調査について(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00023.html

都道府県の発生動向リンク

北海道

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/corona2.html>

青森県

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyosenta/infection-survey.html>

岩手県

<https://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>

宮城県

<https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

秋田県

<http://idsc.pref.akita.jp/kss/week.tei.asp>

山形県

<https://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/kansen.html>

福島県

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045i/covid19-data.html#teiten>

茨城県
<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/weekly/index.html>

栃木県
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e04/welfare/hoken-eisei/kansen/hp/coronakensahasseyoukyou.html>

群馬県
<https://www.pref.gunma.jp/page/3304.html>

埼玉県
<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/covid-19teiten2.html>

千葉県
<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/>

東京都
https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/corona_portal/info/monitoring.html

神奈川県
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/k-vision/monitoring.html>

新潟県
<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/hokanken/1207674051500.html>

富山県
<https://www.pref.toyama.jp/120507/kurashi/kenkou/kenkou/covid-19/kj00021798.html>

石川県
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kansen/coronakennai.html>

福井県
<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenkou/corona/jyoukyou.html>

山梨県
https://www.pref.yamanashi.jp/kansensho_portal/

長野県
<https://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/corona-doko0508.html>

岐阜県
<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

静岡県
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/covid19/kansenjoukyou/1053777/index.html>

愛知県
<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

三重県
https://www.pref.mie.lg.jp/YAKUMUS/HP/m0068000066_00096.htm

滋賀県
<https://www.pref.shiga.lg.jp/eiseikagaku/kansensyou/331622.html>

京都府
<https://www.pref.kyoto.jp/idsc/survey/weekly/map.html?disease=COVID-19>

大阪府
<http://www.iph.pref.osaka.jp/infection/disease/corona.html>

兵庫県
https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/coronavirus_data.html

奈良県
<https://www.pref.nara.jp/27886.htm>

和歌山県

https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/041200/h_kansen/inful/d00213266.html

鳥取県

<https://www.pref.tottori.lg.jp/289682.htm>

島根県

<https://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/kansen/covid19/2023/cov0004b.html>

岡山県

<https://www.pref.okayama.jp/page/644784.html>

広島県

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/hidsc-kansen-corona-zyouhou-inf-zyouhou.html>

山口県

https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2023/page24_2023.php

徳島県

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kansensho/2005080500035>

香川県

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kansensyo/kansensyoujouhou/hou/2023pdf.html>

愛媛県

https://www.pref.ehime.jp/h25115/kanjyo/topics/covid-19/tb_covid-19_2023.html

高知県

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111301/info-COVID-19.html>

福岡県

https://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/

佐賀県

<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00396837/index.html>

長崎県

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/hukushi-hoken/kansensho/kansen-c/covid-19-kansen-c/514310.html>

熊本県

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/30/51400.html>

大分県

<https://www.pref.oita.jp/site/covid19-oita/covid19-pcr.html>

宮崎県

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/covid-19/kenmin/20200804143434.html>

鹿児島県

<https://www.pref.kagoshima.jp/ae06/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/hasseidoko/week/kansenshuho5-1.html>

沖縄県

https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/kansen/soumu/press/20200214_covid19_pr1.html